

# RALLY

ラリー【結集】

2024年2月発行

Vol.3

come together to realize.

## TOP RALLY



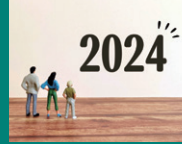
令和6年が  
スタートいたしました

## 1st.RALLY



障害福祉サービス等  
報酬改定の要望書  
取りまとめに向けた委員会一覧

## 2nd.RALLY



令和6年度障害福祉サービス等  
報酬改定の要望成果

## 3rd.RALLY



支部長ご挨拶

### Top RALLY

令和6年が  
スタートいたしました

「令和6年能登半島地震」について、被害に遭われた皆様に心よりお見舞い申し上げます。

一般社団法人全国介護事業者連盟 障害福祉事業部会は、令和3年12月設立以来、約2年で全国23支部体制、一般会員は約10,000事業所の方々にご入会頂き、大きく飛躍することができました。当連盟の活動にご賛同・ご協力頂き厚く御礼申し上げます。

今回、障害福祉事業部会として設立後初めての報酬改定をむかえ、現場視点の声を届けられるよう精力的に活動しました。令和4年8月より、私が構成員として参画した厚生労働省「障害児通所支援に関する検討会」最終報告書には、我々の報酬改定に関する政策提言を多数盛り込んで頂きました。障害児通所支援については、この報告書に基づき厚生労働省 障害福祉サービス等報酬改定検討チームで議論がされました。また、令和5年8月に、厚生労働省 障害福祉サービス等報酬改定検討チームにおける団体ヒアリングにて、障害福祉サービスの横断的・サービース種別ごとの政策提言を行いました。さらに、自由民主党や公明党の団体ヒアリングにも出席し要望を行いました。本部に設置した4つの委員会では活発に議論を重ね、全国の事業者の方々からの要望を含めて要望書を取りまとめ、厚生労働省およびご家庭に提出しました。

厳しい改定が予測されるサービスは、全国介護事業者政治連盟とも連携し、顧問の国会議員の皆様等にも個別に要望を行いました。設立間もない障害福祉事業部会として、限定的ながらも一定の成果は得られたと考えます。

当連盟では、今年度介護で47都道府県で支部が設立されます。障害福祉事業部会は次年度に47都道府県支部の設立を目指します。そして更なる会員拡大を図り、我々のスローガン「障害福祉のルールは、我々障害福祉事業者主導で決める」の実現に向けてさらに精進してまいります。今後とも、障害福祉事業部会をよろしくお願ひ致します。



(一社)全国介護事業者連盟  
障害福祉事業部会長  
中川 亮 なかがわりょう

●一般社団法人 全国介護事業者連盟 障害福祉事業部会会長 ●日本福祉コンサルティンググループ 株式会社 代表取締役、株式会社 プリファ 代表取締役 ●一般社団法人 チャレンジド・マリッジ 理事長 ●その他各種法人役員多数 ●ラジオDJ: FMヨコハマ「ヘンケンLABO」 ●歌手: ちはるのすけ「横浜駅」 ●著書「これならわかるくスッキリ図解」 共生型サービス

### 共同生活援助 (GH) 在り方委員会

委員長: 近藤浩充 (株式会社インビクト 代表取締役)  
第7回 9月4日(月) 15:30-17:30  
第8回 10月2日(月) 18:00-20:00

### 就労支援在り方委員会

委員長: 喜瀬和也 (株式会社ルーク 代表取締役)  
第8回 10月3日(火) 13:00-15:00

### 障害児通所支援在り方委員会

委員長: 杉野貴彦 (株式会社ダンデライオン 代表取締役)  
第9回 10月2日(月) 15:30-17:30  
第10回 10月12日(木) 13:00-15:00

### 障害福祉サービスの質を高める研修委員会

委員長: 中川亮 (日本福祉コンサルティンググループ株式会社 代表取締役)  
第2回 9月4日(月) 13:00-15:00  
第3回 10月2日(月) 13:00-15:00  
第4回 11月1日(水) 16:00-18:00  
第5回 1月11日(木) 13:00-14:30

### 1st. RALLY

障害福祉サービス等  
報酬改定の要望書  
取りまとめに向けた委員会一覧



## 介事連の要望が反映された項目一覧

※厚生労働省 令和6年度障害福祉サービス等報酬改定の基本的な方向性について(一部抜粋)

### グループホームにおける一人暮らし等の希望の実現、支援の実態に応じた適切な評価

- ・グループホームから希望する一人暮らし等に向けた支援の充実
- ・支援の実態に応じた報酬の見直し

### 質の高い発達支援の提供の推進

- ・専門的支援加算及び特別支援加算について、専門人材の活用とニーズを踏まえた計画的な専門的支援の実施を進める観点から、両加算を統合し、専門的な支援を提供する体制と、専門人材による個別・集中的な支援の計画的な実施を2段階で評価する

### 家族支援の充実

- ・事業所内相談支援加算(事業所での相談援助)について、家族のニーズや状況に応じた支援の提供を促進する観点や、オンラインによる相談援助を推進する観点から、評価の見直しを行う

### 就労継続支援B型の工賃向上と効果的な取組の評価

- ・多様な利用者への対応を行う事業所について、さらなる手厚い人員配置ができるよう、新たに人員配置「6:1」の報酬体系を創設する
- ・事業所の中には、障害特性等により利用日数が少ない方を多く受け入れる場合があることを踏まえ、平均利用者数を用いた新しい算定式を導入する

### 就労定着支援の充実

- ・定着支援連携促進加算の見直し(地域の就労支援機関等と連携して行うケース会議の実施を促進する観点から、会議前後にサービス管理責任者と情報を共有することを条件に、サービス管理責任者以外の者が出席する場合でも加算の対象とする)

2nd.  
RALLY

令和6年度障害福祉サービス等  
報酬改定の要望成果

3rd.  
RALLY

支部長ご挨拶

### 広島県支部長ご挨拶

障害福祉事業部会 広島県支部は、令和5年6月に設立されました。支部設立の土台となった広島県障害者相談支援事業連絡協議会は、国の研究事業や県が設置する審議会・協議会等の委員、相談支援・サービス管理責任者・児童発達支援管理責任者研修の講師等を輩出してきました。

当連盟の活動の柱である「政策提言」を行うためには、政治家を介さなければ意見を聞いてもらえないというのではなく、高い専門性を携えて正しく経営を実践する集団として、行政から認められなければならないと考えています。

当支部では、既知の委員会に加えて権利擁護等の委員会活動も充実させ、セミナーや研修等の機会を通じて支部の認知度向上と会員拡大を図りながら、会員事業所における虐待や不正の無い適正運営と発展に寄与してまいります。

### 和歌山県支部長ご挨拶

令和5年8月に、障害福祉事業部会 和歌山県支部を設立し、同年12月に、和歌山県支部・障害者事業部会 和歌山県支部の合同設立総会を開催し、約300名の方にご参加頂きました。

現在の和歌山県は、介護・障害福祉事業者の会員数45社、220事業所(介護101、障害119)となっております。支部設立後は和歌山県内の各行政に表敬訪問を行い、我々の設立趣旨を伝えてまいりました。

今後も、障害福祉事業部会は、「障害福祉サービスの発展」と「生産性の向上」を2大テーマとして掲げ、法人・サービス種別の垣根をなくし、「障害福祉のルールは、我々障害福祉事業者主導で決める」を合言葉に、「一致団結して発展に努めてまいります。」

何卒ご指導、ご鞭撻の程、よろしくお願い申し上げます。



◆株式会社KEGキャリア・アカデミー 代表取締役  
◆一般社団法人全国介護事業者連盟 関西ブロック支部 ブロック幹事 「教育を通して社会貢献」のモットーのもと、総合教育業を行っている。保育園、学習塾、通信単位制高校、職業訓練校、障害者支援事業、外国人材紹介事業等を営み、現在年間総利用者数は、約11,000人。

かどのひろのり  
和歌山県支部長 角野 寛典



◆社会福祉法人大乗福祉会 理事長  
◆広島県庁社会福祉審議会 委員  
◆広島県障害者相談支援事業連絡協議会 会長  
母親が重度の障害状態でヤングケアラーとして育つ。講師・コンサルテーション・行政計画策定への招聘多数。

もりき あきひと  
広島県支部長 森木 聡人

Info  
RALLY



YouTube 動画配信やっています

チャンネル登録をお願いします!

全国介護事業者連盟



一般社団法人  
全国介護事業者連盟  
障害福祉事業部会

〒102-0083 東京都千代田区麹町4-1-4 西脇ビル404  
TEL: 03-5215-5063 / FAX: 03-5215-5064  
http://shougai.kaiziren.or.jp/